



注意

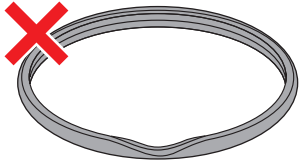
パッキンについて、ご使用の際には、 本紙の内容を必ずご確認ください。

※パッキンは消耗品です。以下のような症状がある場合は交換してください。

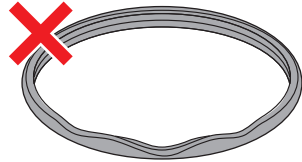
症状のあるパッキンを使用すると、蒸気漏れ・調理物の噴出などが発生し危険です。

【交換が必要な症状】

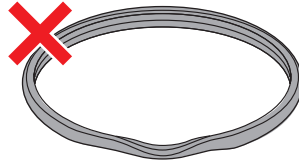
●変形・破損しているパッキン



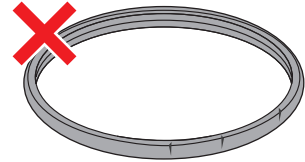
一部分のめくれ



波うっている



ねじれている

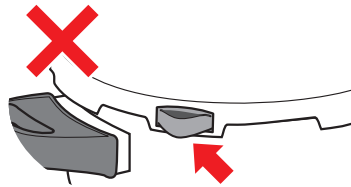


切れ目が入っている

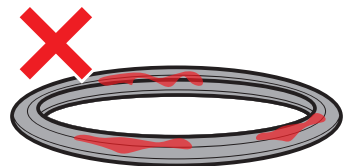
●ご使用時にふた周辺から
蒸気漏れや水滴がたれる場合。



●ふたの窓からパッキンが
大きくはみだしてきた場合。



●油や脂肪分が洗浄しても
落ちない状態や部分的に
茶色や黒色などに変色し
てきたパッキン。



【交換の目安】

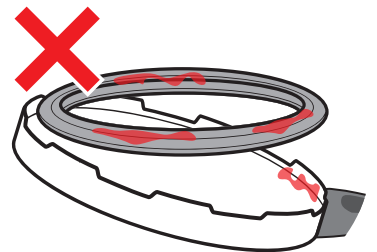
- 交換の目安は1年ですが、ご使用回数・調理内容によっては1年未満であっても交換が必要となります。
- ご使用しない場合でも時間の経過でパッキンは劣化します。
- パッキンの購入方法は、取扱説明書に記載の「部品について」をご覧ください。

【パッキンは正しく装着してください】

- 取扱説明書のパッキンの装着方法を必ずお読みください。

【パッキンは正しくお手入れしてください】

- 連続調理などの場合、パッキンとふたの間などに調理物が付着していないか、パッキンとふたに油や溶けた脂肪分が付着していないか確認し、付着している場合は再加熱前にパッキンとふたを「ぬめり」が無くなるまで洗浄してください。
- 調理後はふたから取り外し、食器用中性洗剤で汚れ・油や脂肪分の「ぬめり」が無くなるまで洗浄してください。
- タワシ・研磨剤入りスポンジ・金属タワシ・クレンザーなどはパッキンに傷や亀裂が発生しますので使用しないでください。



【圧力鍋を収納する場合】

- 取扱説明書に示すように、ふたにパッキンを付けたまま本体の上にふたを裏返してのせてください。
- パッキンがゆがんだ状態でふたに取り付けたり、外して狭い場所に押し込んだり、上に物をのせたりした状態で収納しないでください。
※パッキンが変形して蒸気漏れ・調理物の噴出などの原因になります。

